

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			一階の20畳以上のメインレイルームや二階にリラクスルーム等を確保しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			公認心理士・保育士・児童指導員を適切に配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	玄関や部屋の入口に段差があります。今後の身体的不自由のある児童受け入れに向けて環境整備を検討しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			定期的なミーティングや日々の振り返りを行い、スタッフ間で課題を共有し、業務改善を図っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者さま向けのアンケートを実施し、保護者様のご意見を把握し、すぐに改善できることは対応しております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			弊社ホームページにより、公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		個人情報保護の観点から、現在は社内評価のみになっていますが、必要に応じ、第三者評価を実施して参ります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			虐待防止、拘束禁止、感染予防の社内委員会活動に加え、療育理念や支援技術の共有、事故防止、防犯対策などの社内研修を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の療育活動に加え、ご家庭・学校での情報をもとにスタッフ間でアセスメントを重ね、個別支援計画書へ反映させています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			Vineland-IIを基盤としたアセスメントシートを用い、高精度の特性分析に努めています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々の支援の振り返りや児童の様子を共有しながらスタッフ間で話し合いを重ね、チームで検討しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			外出活動なども取り入れながら子どもたちの興味関心に応じた内容を柔軟に取り入れるように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用時間や状況に応じて活動内容を調整し、将来の自立に向けた支援を行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			公認心理士や保育士が主に、児童一人ひとりの発達特性や状況に応じて個々のニーズを踏まえた活動プログラムを検討・実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に朝礼を行い、その日の支援内容やスタッフの役割分担について共有し、活動プログラムに臨んでいます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後に児童の様子を共有や、支援内容の振り返りを行い、今後の支援の質の向上に努めています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別支援計画に基づいた記録を毎日残し、支援の検証と改善に努めています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを実施し、相談支援専門員や他事業所の支援者とも連携を図り、必要に応じて個別支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			日常生活の充実や創作活動、余暇の提供を意識して支援しています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			常勤の児童発達支援管理責任者がサービス担当者会議に積極的に参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校と適宜連絡調整を行い、送迎時の対応や支援の方向性について共通理解を図れるように努めています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標・工夫している点など
連携関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な児童のご利用が現在の所ありませんが、必要に応じて連絡体制を整えていきます。
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所との担当者会議への参加や、電話での情報共有を行い、相互理解を深め、児童の個々の発達特性に合わせた支援を行っています。
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービスに移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか		○		学校を卒業する児童は現在の所ありませんが、今後に向けて就業支援事業所の見学を行っています。必要に応じて支援内容の情報提供を行っています。
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修や助言を受ける機会を確保し、専門機関と連携を図りながら支援の質の向上に努めています。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			近所の公園で一緒に遊び、地域の児童との交流を行っています。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	自立支援協議会への参加はまだ行っていませんが、今後検討して参ります。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎や連絡帳、事業所の公式LINE等で日々の様子や児童の成長、今後の課題について共有を行っています。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			保護者様の不安や悩みに寄り添い、ABA(応用行動分析)を活用した助言や相談支援を行っています。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			ご契約時に重要事項説明書にて丁寧な説明を行い、原本をお渡ししています。ご不明点やご相談についても随時対応できる体制を整えています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別モニタリングや電話、事業所の公式LINE等で随時ご相談に応じています。相談内容は支援への反映のため、スタッフ間で共有を行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、父母の会の開催は行っていませんが、今後、検討して参ります。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情やご意見をいただいた際には速やかに事実確認を行い、必要に応じてスタッフ間で共有し、責任者が事態の改善に向けて対応を行っています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報の発行は行っていませんが、事業所公式LINEやSNSを活用し、情報の共有に努めています。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の重要性を認識し、適切に管理しています。利用目的を明確にし、目的外の利用が無いよう職員への周知と管理体制の徹底を行っています。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			絵カード等の視覚的ツールを活用した支援を行っています。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所の行事の招待はまだ行っていませんが、今後検討して参ります。
非常時の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		緊急時対応・防犯・感染症対策マニュアルを整備し、スタッフへの周知や研修を実施しています。保護者様への周知についてはより具体的でわかりやすい情報共有ができるよう改善に努めていきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			非常災害に備えた避難訓練等を定期的に行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に社内勉強会を行い、虐待防止に取り組んでいます。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		当事業所では身体拘束は原則禁止となっています。身体拘束が必要な事例は発生していません。万が一必要となる場合には必要な措置を速やかに講じて参ります。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者さまと連携を密にしつつ、医師の指示のもとに対応させて頂いています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例を記録し、原因や再発防止についてスタッフ間で共有を行っています。